

(6) 備中の「ふるさと」再生

事業名 ① 都市との交流による耕作放棄地の解消

<概要>

都市農山漁村交流や農村景観の保全等に関心を持つ都市住民と地域住民、大学、県民局等が協働し、耕作放棄地の解消方策や耕作放棄地を活用した地域の活性化方策を検討するとともに、都市住民との交流の実践により耕作放棄地の解消を図り、中山間地域の活性化につなげる。

<実施計画>

1 グリーンツーリズム等による耕作放棄地の解消

(1) 耕作放棄地を活用したグリーンツーリズムモニターツアーの実施

耕作放棄地を活用した耕作・収穫体験（そば、いも等）を行うモデル地区と協働して、モニターツアーを実施する。

(2) 耕作放棄地への放牧を活用した地域活性化

耕作放棄地の解消のために放牧した牛等を活用して、地域の活性化を図ろうとするモデル地区と協働してモニターツアーを実施するとともに、体験メニューや特産品の開発に対する支援を行う。

2 企業や都市住民との協働による耕作放棄地の解消

(1) 企業との協働

企業に働きかけて、社会貢献（地球に優しい活動）や職員の福利厚生として、耕作放棄地の解消（耕作、景観、植物の植栽、植林等）を行う。

(2) 都市住民との協働

都市農山漁村交流や農村景観の保全等に関心を持つ都市住民（NPO法人を含む）と耕作放棄地の解消方策（耕作、景観植物の植栽、植林等）を検討し、実践する。

3 大学との協働による耕作放棄地解消方策の検討、実証

大学の研究室や地元住民と協働し、地域の特性に合った耕作放棄地の解消方策を検討するとともに、実証する。

事業名 ② 高梁川の環境保全に関する調査研究

<概要>

中国山地から瀬戸内海まで備中局管内を南北に貫流する高梁川は、農工業、防災、水道等の多様な面で流域住民の生活や産業活動を支えている。こうした中、備中県民局では、平成19年度から高梁川の清流を守り育てる取組の一環として「高梁川源流の森を活かし、守ろう」をテーマに「企業との協働の森づくり」に取り組んでいるが、このような取組と同様、あらゆる分野での高梁川の環境保全に関する新たな施策の可能性を検討するための調査研究を行う。